

I C Tを活用した授業のイメージをつくりましょう

【最終レポート】

教科 : 国語

対象学年 : 2 年

実施場所 : 教室

【授業のねらい】

話すこと・聞くことを指導領域と考えた「読みきかせ活動」を通して、読書に親しみ、進んで読書活動を楽しむ。

【授業の流れ】

プロジェクターを通して『ともだちや』を紹介する。その後「ともだち」について考える。「ともだち」ってお金で買えるのかな？売ったりするものかな？ということについて「ほんとうのともだち」について考えていく。

【I C T活用のねらいと授業での位置づけ】

週に一回行っている読書の時間に「読み聞かせ」を2年生では行っている。本の前で、その場で行う「読み聞かせ」は、子どもたちとの距離も近く、臨場感もある。しかしプロジェクターを使うことで、大画面で見ることができる絵を前により楽しく、鮮明に物語のイメージを膨らますことができる。いつもとは違った情報機器を使う「読み聞かせ」は子どもたちにはいつもとはひと味違った活動で楽しめる。

【活用するI C Tメディア】

マイクロソフトパワーポイント

【活用するコンテンツ等】

小学校国語

「調べたことや考えを発表しよう」